

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ビルシャナ	事業所番号	210101713
住 所	青森市富田二丁目15-6	管理者名	溝江 巧
電話番号	017-763-0073	対象年度	2020年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：有限会社エム・アール・アイ・ジャパン 産廃事業部</p> <p>実施日程：毎週月・水・金曜日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要：遊技機リサイクルに関する解体・資材搬入出</p> <p>利用者数：4～5名/回</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>青森市富田に本社を置く同社との連携により地域の活性化を図る。同社との取引はみちのく銀行沖館支店の仲介で実現、人材確保と業務開拓という双方のメリットに加え、就労系サービス利用者にとっても外部の人間との関わりを増やし社会性を習得する機会をも得られる。</p>	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 外部企業に出向いての作業は段取りや手順を身につけるまでに時間を要するが、半年～1年程度で全員が対応可能となっている。 重量物の運搬等で体力強化達成、社会準備性訓練にも大きく役立っている。 作業面でケアレスミスが都度見られるため、定期的に手順を見直すことや難易度の高い業務を請負い単価を上げていくことが課題。 	

連携先の企業等の意見または評価

<p><意見・評価></p> <ul style="list-style-type: none"> 社員の細かい作業を減らすことができ、業務効率が向上している。 時折利用者さんと接することで和やかな時間を過ごせている。 コロナ禍のなかで取り扱い品の定期供給が難しくなっているが、種類が変更になっても安定した結果を残せていると思う。 			
<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> リサイクル物品の分別にミスがあるため、こちらとしてもよりわかりやすい分け方を模索したい。 より高度な作業を担当してもらえれば大変ありがたい。 			
連携先企業名	有限会社エム・アール・アイ・ジャパン	担当者名	